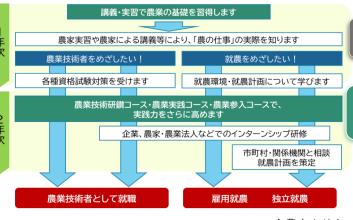
■背景と目的

本校は、幅広い視野から農業を考え、時代の変化に応じた技術力と判断力、応用力を身につけた農業者及び農業技術者を養成するため、環農水研の研究部門とも連携を図りながら、農業に関する専門的な知識・技術習得のための実践的な教育や研修を実施しています。2020年には創立100周年を迎えました。

■事業の内容

講義と実習を組み合わせた2年間の実践的な研修を実施しています。1年次では農業について基礎的な技術・知識を学び、2年次は、希望する進路に基づき3コースに分かれて、専門的な知識・技術を習得します。



2 年次は**自分に合った** 3つのコースから選択 就農、就職をめざします 温室組立てやトラク

就農するための 手厚い支援 温室組立てやトラクター操作など、 農業に必要な実習が 盛りだくさん!

農業祭、研究発表会、 スポーツ大会等、 キャンパスライフも充実 府内トップランナー農家や 研究員による直接講義で 最先端農業を学びます



↑農大カリキュラムの特徴

1.農業技術研鑽コース

所内の農業研究部門 と連携し、専門的な知 識習得や実践的研修を 行います。



研究員と土壌分析を行う様子

<u>2.農業実践コース(野菜・果樹)</u>



メロンのは種から収穫・ 販売まで実施する様子

就農をイメージして、卒論として主体的に校内ほ場の周年管理を実践します。これによって農業技術力と管理能力が向上します。

3.農業参入コース

2020年度に新設したコースです。

就農希望地に近い農家のもとで長期(最大80日間) の農家実習を行い、速やかな就農につなげます。

【2023年度 農業参入コース卒業生】



■今後の方向性

2025年度から養成科にeラーニングシステムとWeb講義を導入し、講義の効率化及び内容の充実化を実現するとともに、就農に意欲的な働く世代を対象とした1年制課程を養成科に新設し、働きながら学べる教育体制を構築することで、担い手育成を加速化していきます。